

「発達障害と防災」

—ハワイでの取り組みから見えてきたこと—

平成 29 年

12月17日(日) 10時～12時

東京女子大学 24101 教室

講師：ハワイ大学

北海 陽子 氏

対象者：防災および発達障害に関心のある方

定員：50名 申込順

参加費：無料

ハワイも日本同様に自然災害が多い地域です。

防災の取り組みも同様にすすめられていますが、おそらく、日本の文化では驚かれるかもしれない取り組みが今ハワイで行われています。

それは、障害を持った人が率先してリーダーシップをとり、地域の防災の準備をすすめていくという取り組みです。

一言でいうと、自分（障害を抱えている人間）には何が必要であるかということを地域の人たちと共有することから始める防災準備で、もともとはアメリカのカリフォルニア州から始まった取り組みですが、今や、この取り組みによってハワイではトレーナーとなった障害者自身はもとより、地域全体がレジリエンスを高めていっています。

障害をもった人が安心できて安全でいられるための防災準備は、結局は地域全体の人たちの安全で安心できる体験につながります。

当日は、発達障害に焦点をあて、障害を持った人がどのように自分について地域の人たちと共有していくか、それを通して、実際にどのように防災のための工夫をしていくかを、体験やディスカッションを交えながら、皆さんと共有できたらと思います。

主催 杉並区

後援 東京女子大学

北海 陽子 氏プロフィール

2001年オレゴン大学心理学部、心理学科卒業後、ハワイ大学教育学部カウンセリングガイダンス修士取得、現在は同学部教育心理学科、博士過程に席をおきながら、障害学科にて研究員として働く。専門は障害者災害準備、ギフテッド教育と障害、教育と障害一般、ビデオセルフモデリング、キャリアカウンセリング&留学の心得



申し込み・問合せ：

こども発達センター療育相談担当へ
TEL : 5317-5661 FAX : 5317-5664

その他：

託児が必要な方は 12月8日までに
ご相談ください。

